

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。



News Letter

2023年2月4回号 発行: 常総生協広報G



2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

ゲノム編集トマト苗の福祉施設・小学校への配布問題について、茨城県で4市が受け取り拒否されました！

2021年9月、サナテックシード株式会社とパイオニアエコサイエンス社はゲノム編集トマト苗を2022年から全国の福祉施設へ、2023年から全国の小学校へ配布する計画を発表しました。安全性が確認されていないゲノム編集トマト苗の配布に対して、各地域から反対する声が上がっています。

◎何が問題？

福祉施設、省がたう港に配布すること	ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」は安全性が確認されていません。開発したサナテックシード株式会社はGABA成分が多くなるようにゲノム編集したと説明されていますが、それがどのような健康や環境への影響を与えるか、安全性の検査は行われていません。それをなぜ、福祉施設や小学校に配るのでしょうか？ 完全に安全が確認されていないものをまず、福祉施設や小学校に押しつけることには大きな問題があります。
強制になる	安全性などに懸念がある中で、反対意見が強いものを福祉施設や小学校が受け取ってしまうと、そこを利用する人や生徒は拒否することが難しく、押しつけられることになります。
従来のトマトと交雑する懸念	トマトの花粉は自家受粉植物と言えども交雑の可能性は十分にあります。また、他の花粉に比べて寿命が長いため、遠くまで飛びます。従来のトマトを栽培している農家や家庭菜園にも影響を与える可能性があります。

◎これまでの経緯

2020年12月11日	国内初のゲノム編集食品・作物として、サナテックシード株式会社が厚生労働省・農林水産省に「届出」→パイオニアエコサイエンス株式会社から国内販売を公表
2020年12月 2021年4月～	サナテックシード株式会社／パイオニアエコサイエンス株式会社が栽培モニターを公募開始。家庭菜園など行う栽培モニター約4000人に苗を無償配布

※2Pに続く

2023年2月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総つ子応援団」ゴンタで遊ぼうin流星台プレイパーク 毎週木曜日に外遊び活動をしています。 ○各地区で「みそ作り講習会」を開催します。(別途お知らせ) ・2/25(土) みそ作り講習会@我孫子地区、歴史講座	・2/13(月)、14(火)、16(木) みそ作り&みそ開き@牛久幼稚園 ・2/17(金)、18(土) 生協ネットワーク21 第24回定例会

2021年9月9日	米国農務省ロンドン主催でオンラインで開催されたオンラインセミナーで、サナテックシード株式会社／パイオニアエコサイエンス株式会社のCEO竹下達夫氏はゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」を2022年から日本全国の福祉施設、2023年から全国の小学校で無償配布する計画を示したプレゼンテーションファイルを使って講演
2021年10月22日	ムーンショット型農林水産研究開発事業の『サイバーフィジカルシステムを利用した作物強靱化による食料リスクゼロの実現』シンポジウムで竹下達夫氏が9月9日と同様の発言
2021年10月29日	OKシードプロジェクト：小学校や障がい児介護福祉施設にゲノム編集トマトの苗を配らないで！オンライン署名開始しました。
2021年11月8日	日本消費者連盟：【要請・質問状】ゲノム編集トマトを介護福祉施設や小学校に無償で提供する計画の即時撤回を求めます
2021年11月15日	日本消費者連盟：【回答】「ゲノム編集トマトを介護福祉施設や小学校に無償で提供する計画の即時撤回を求めます」へのパイオニアエコサイエンス社からの回答
2022年1月27日	OKシードプロジェクト：福祉施設や小学校へのゲノム編集トマト苗配布に反対する署名提出記者会見
2022年10月19日	OKシードプロジェクト：ゲノム編集トマトを受け取らないで！ ゲノム編集トマト苗配布問題に関する全国交流会開催

現在、全国でトマト苗を受け取らないと応えた自治体（部署含む）は161、受け取る自治体はゼロです。

◎茨城県での取り組み

茨城オーガニック給食プロジェクトが中心となって、最初に県の職員（学校教育部、農林水産部、保健医療部）の方々と意見交換を行いました。常総生協も賛同団体として加わり、33の自治体に要望書を提出（28自治体へは郵送）。2つの自治体は要望書の受け取りを保留。5つの自治体とは教育長（1自治体は市長と教育長）と意見交換を行いました。現在4市から「受け取らない」回答あり。

引き続き、他団体や、他生協と協力しながら、ゲノム編集技術を活用した食べものへの反対意思と、行動をしていきます！

情報参照元：[OKシードプロジェクトホームページ](#)

都道府県	提出自治体数	回答数	受け取らない	受け取る
北海道	179	139	40	0
青森県	40	3	3	0
岩手県	33	22	1	0
宮城県	35	14	8	0
千葉県	54	47	7	0
茨城県	37	5	4	0
東京都	13	3	2	0
神奈川県	1	1	1	0
山梨県	1	1	1	0
長野県	5	4	3	0
岐阜県	36	10	8	0
静岡県	7	3	3	0
愛知県	46	7	3	0
京都府	20	7	2	0
大阪府	43	26	3	0
奈良県	39	13	8	0
和歌山県	30	23	6	0
兵庫県	40	25	14	0
岡山県	1	1	0	0
山口県	1	1	1	0
香川県	17	15	3	0
徳島県	48	34	18	0
愛媛県	20	12	4	0
高知県	34	23	12	0
熊本県	45	17	6	0
沖縄県	1	1	0	0
合計	826	457	161	0



常総生協本部から車でわずか20分ほど走ると、「柏田中の完熟トマト」の圃場があります。生産者は鈴木さん、寺田さんのお二人で毎年2月末～3月初旬からスタートします。2月になってからは「柏田中の完熟トマトはいつ出てくるの?」と多くの組合員さんから問合せがあり、5月の最盛期には1週間で1,300～1,400箱と活動組合員のおよそ4割の方が利用される、そんな人気のトマトです。2023年2月1日(水)に生産者の元へ取材に行ってきました。



写真左が鈴木さんで、右が寺田さんの圃場です。鈴木さんのトマトの苗定植時期は11月初旬、寺田さんは11月中旬に行いました。2週間差がありますが、寺田さんの苗は3～4段目、鈴木さんの苗は現在5段目まで花をつけており、既に1段目は大玉サイズまで成長しているものもありました。今年は比較的気温が高く生育は順調。通年2月4回(2/21週～)にJOSOエールチラシなどで企画をしていましたが、今年は3月1回(2/27週～)からの予定しています。

●トマトは湿気が天敵！その対策とは!?

トマトハウスには様々な工夫がなされています。鈴木さんのハウスは一面に落ち葉が敷き詰められています。トマトの天敵は「湿気」です。湿気が強くなると、根腐れや病気になりやすく、トマトの枝葉を



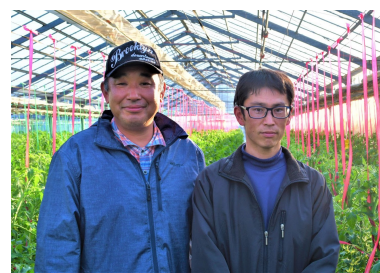
つたって全体に影響が広がってしまいます。落ち葉が水分を適度に吸ってくれる事で過度な湿気を防ぎ、室温を一定に保つ効果があります。また、トマトの実に栄養が行き届くことで、栄養分が吸い取られた葉が枯れてしまう場合があります。この葉を放置しておくと、枝葉全体に腐りが発生してしまい、トマトの実にも



影響してしまいます。その為シーズン中は毎日葉の健康状態のチェックが欠かせません。さらに1段目が収穫した後、そのまま放置するのではなく、わき芽を欠いていきます。そうしなければ、枝葉のみが成長し風通しが急激に悪くなり湿気によりカビが生えやすくなってしまいます。農業もIT技術や機械化が進んでいますが、ここは目視でチェックするしか方法がなく鈴木さん、寺田さんともに気の抜けない日々が続きます。

「柏田中の完熟トマト」の企画は今年で21年目を迎えます。かつては1.5kg箱でお届けしていた時期もありましたが、今は組合員の消費量や台所事情に合わせて1kg箱でお届けしています。鈴木さんも寺田さんも、今では親から息子さんへ引継ぎ、本日の打合せも息子の鈴木勝昭さん、寺田達雄さんとおこない栽培方法のこだわりや欠品率を下げるアイデアなどを出し合い、とても頼もしく感じました。

本来トマトの時期は夏であり、今は加温したハウス内で作っています。加温する為の「重油」も値上がりして厳しい状況ですが、葉を敷き詰めるなど保温の工夫をし、少しでも燃料を使わないよう努めています。この時期、しかもこれだけ距離の近い生産者のトマトを食べれる事は贅沢な事だと思います。利用する事で生産者を応援していきましょう。



企画は3月1回～7月初旬の予定です。今しばらくお待ちください！
(左が寺田達男さん、右が鈴木勝昭さん)

(予告) 3月1回より、別紙「JOSOわいど」は「カタログ本紙」に統合されます

～JOSOわいどの発行の経緯～

「簡便性の高い商品」「なるべく低価格の商品の企画をして欲しい」という組合員の要望を受け、レンジや湯煎でできるものなど、比較的簡易にご利用いただける商品カタログ「JOSOわいど」を2021年09月に発行しました。

～カタログ本紙への統合について～

①現在は「JOSOわいど」という別媒体ながら、カタログ本紙の掲載基準である商品も多数掲載されています。

例) ニッコー(冷凍総菜)の商品が、「JOSOわいど」と「カタログ本紙」の両方に掲載されている。

JOSOわいどの実態と経費削減により、**次週3月1回よりカタログ本紙を7段→8段にしカタログ本紙にJOSOわいどの商品やコンセプトを取り入れつつ**、カタログ制作費を削減したいと考えています。

カタログの1枠当たりは小さくなりますが、できるだけ見やすいカタログ紙面を作っていきますので、何卒ご理解と引き続きのご利用をお願いします。

※改めて3月1回のNewsletterにて紙面変更について説明します。

(商品統括担当理事：小宮山)

組合員のクチコミの広場 ※商品名・注文番号は2月4回

○鎌倉あらびきウィンナー 466

いろいろウィンナーと呼ばれるものがありますが、このあらびきウィンナーに勝るものなし!と思います。外食で高いのを食べても美味しいですよ。でも「そりゃ、この値段ならねー」って思いますが、このウィンナーは違います。この値段でこのクオリティー!出会えてよかった!!
(Kさん)



○セイロン紅茶 (リーフ) 732

ストレートティーでも濃い紅茶にしてミルクティーにしても美味しい!子どもは無糖のミルクティーにハマリ、『あのミルクティーちょうだい』っていう程です。(Kさん)



○こわれほたてキムチ

ちょっとお高いけどたまには食べたい・・・めっちゃ美味しいから! (Sさん)



○高柳さんのれんこ 85

とにかく美味しいです。一度スーパーで買ったれんこんできんぴらを作ったら、美味しくなくて、やっぱり高柳さんのじゃないと!と実感しました。(Oさん)



★インターネット注文画面でもクチコミが入力できます。ぜひ皆さんの「おススメ」を共有してください!
インターネット注文画面・登録はこちら→

インターネット注文の新規登録はこちら

